

幡多けんみん病院 管理栄養士 教育プログラム

目的： 1) 適切な栄養管理が行える。

2) 患者の希望をふまえた食事調整、給食管理が行える。

3) 患者の理解度や価値観をふまえ、適切な栄養指導が行える。

方法： 部署での段階的な研修

(毎月教育評価表を用いた自己評価と指導側評価を実施) 別紙教育評価表を用いる

初期オリエンテーション (病院業務に関する基本的知識の習得)

※院内全体の初期教育に参加 不足する情報は部署内教育

- ・ 病院の理念、運営方針
- ・ 診療報酬に関する事項
- ・ 医療情報の適切な取扱い
- ・ 医療安全
- ・ 感染管理
- ・ 接遇
- ・ 防災、災害対策
- ・ 院内施設

部署内教育スケジュール予定 (案)

4 月
<ul style="list-style-type: none">・ 院内における管理栄養士業務確認・ 給食委託業務確認 (委託仕様書等)・ 院内約束食事箋・嚥下調整食区分、院内取扱い栄養補助食品・経腸栄養剤確認・ 献立確認、献立配布・ 回診参加 NST回診、褥瘡回診、糖尿病サポートチーム回診、認知症サポートチーム回診・ 委員会参加 NST委員会・ ベッド訪問見学 (各病態別食事調整、経腸栄養プラン等) 医師、看護師、他の医療職種との連携について・ 電子カルテの使用方法 (オーダ、加算算定、SOAP 記録等)・ QA 報告システム入力・ 栄養指導 (個別・集団) の見学
5 月
<ul style="list-style-type: none">・ 食物アレルギー聴き取り実施・ 委員会参加 糖尿病サポート委員会

・入退院支援（聴き取りやカンファレンス）見学
6月
・個別栄養指導実施（1病態、1診療科から担当開始） ・疾患別栄養指導資料作成 ・院内BLS参加 ・地域連携クリニカルパス入力
7月
・担当診療科での食事調整、個別栄養指導実施 ・入院時スクリーニング・栄養管理計画書確認 ・4ヶ月経過の振り返り
8月～11月
・個別栄養指導 ・個別栄養指導対象者抽出 ・カンファレンスへの参加（チーム医療、診療科） ・経腸栄養プラン作成 ・6ヶ月経過の振り返りと下半期業務目標確認（10月）
12月～3月
・業務スケジュール管理（短期、長期） ・一年間経過の振り返りと次年度業務目標確認（3月）

- 1年目は経験者がサポートし、業務に関する情報共有を行う。
不安や疑問を表出できるよう、十分に対象者の話を傾聴する。
- 疾患別栄養指導や栄養管理（食事、経腸栄養プラン）等は経験者に同行し、業務の見学・評価をしながら習得していく。
- 引き継ぎしていく業務、担当診療科、担当委員会などは本人の知識・経験・能力・希望をふまえて検討する。
- 毎月の面談で、教育評価表を用いて業務目標達成の評価確認を行う。
進捗状況に合わせ教育計画、スケジュールを見直す。
- 評価者は部署長もしくは副部署長、5年以上の当院従事者とする
- 次年度以降は対象者の習熟度に応じて教育計画を見直す。
- ※採用1年目は院内での感染研修、医療安全研修参加は必須とする。
その他院内研修は可能な範囲で参加する。
- ※各種学会や院外研修会へ積極的に参加する。

幡多けんみん病院栄養科

2020年1月作成

2021年8月改定